

先輩、ウチ、ほんまに嬉しいです＼雨降りの夏、後輩と過ごしたあの日の夜／

(■ 1 お久しぶりです、先輩)

【 美由紀 】

…あ、先輩。その、こんばんは。…美由紀、です

…え、えっと、お久しぶり…ですね

うう…ごめんなさい、先輩のお顔を見るの、ほんとに久々で…
緊張、しちやつてるんですかね

上手く言葉が、出てこなくて…

え、そ、そうですよね。前みたいに、落ち着いて…すう、はあ…
…あの、先輩。今日、一緒に夏祭りに行けて、本当に、嬉しいです
もしかしたら、もう先輩とは会えないのかなって、

ずっと、後ろ向きなことばかり考えて…

でも、ちょうどお祭りの日が近かつたから…思い切って、連絡…しちやいました
とは言つても、私って迷つてばかりで…結局、数日前になつてしまつて…
迷惑じや、ありませんでしたか？

…えへへ 良かった…です

実は、この日のために…あ、いえ、そろそろ、行きましょうか
えと…あの頃みたいに、先輩の隣に…失礼、しますね

【 美由紀 】

こうして並んで歩いていると、先輩が、学生だった頃を思い出しますね
駅前で待ち合わせをして、一緒に、登下校して…懐かしい、ですよね

私は…今、一人で学校に行つて…

本当に…あの時が、夢のよう…え、浴衣、ですか？

は、はい。見せるの…初めて、ですよね

せつかく、なので。今日のために、思い切つて新調したんです

淡い桃色の生地に、柔らかな花が咲いていて…

こんなに可愛らしいの、似合わないって思つたんですけど…

に、似合っているん、ですか？：ありがとうございます

その…浴衣を着る機会なんて、滅多になくて…それに、先輩に褒められたから…

今、私、浮かれちゃってます

この日が来るの、本当に楽しみにしていて…あ、会場に着いたら、何、しますか？

私…？ええと…まずは、たこ焼きの屋台とか、どうでしよう？

外側はカリっとしているのに、中は熱々トロトロ…ソースの香りと、

青のりの風味が食欲を…

あ、あとは綿菓子とか。ふわふわで、舌の上で甘く溶けるのが良いんですね

定番ですけど、いかにもお祭りって感じがして…私は、好きです

…あ、ご、ごめんなさい

何だか、一人で話してしまって…浮かれすぎ、ですよね

先輩も、同じ…なんですか？

そ、それ…ある意味、両想い、ですよね

あ、いえ…何でも、ないです。それより、早く行きましょう

お祭りは待つてくれませんよ、なんて…

ひやつ。なにか…冷たいものが顔に…

もしかして、雨？ 天気予報じや、そんなこと 一言も…

でも、まだこのくらいなら、全然…

…大丈夫じや、なさそうですね

今日は…先輩との大切な日、だつたのに…

あ、こんなところに立っていたら、濡れちゃいますよね
ええと…どこか、雨宿りできるところは…

先輩の、お部屋？ そんな、急に…

ひや…手、握られて…

あつたかい…です

ありがとうございます、先輩…

(■ 2 「 1 人のきりの雨宿り 」)

【 美由紀 】

先輩の…男の人の、お部屋…

お邪魔、しますね

わあ…先輩のお部屋、初めて入りました

綺麗に、お掃除されているんですね。…でも私、少し濡れちゃって…

あ、タオル？ 良いんですか？

ありがとうございます。では、失礼して髪を…
ん、んう…

…髪の長さ、ですか？

そ、そうですね…前は、肩より少し長いくらいの、セミロングだったんですけど…
少し、ショートっぽく、してみたんです

おかげで、髪…すぐに乾いて…

あはは…変、ですよね。クラスで、ショートにするのが流行っていて
先輩も、ショートの方が、お好きでしたよね？

知つての通り、私、あんまり明るい性格じゃなくて…だから、まずは形だけでも…
思つたんですけど…

そんな、可愛いんだなんて…うう、褒めてくれたの、先輩が初めて…です
お世辞だって分かってるのに…勘違い、しますよ

え、…短いの、似合つて…、もう。それ以上褒めるの、禁止、です
さつきから、顔が熱くなつて…きつと、耳まで真っ赤…かも

先輩は…その、全然、変わつていませんね
あの頃と、同じで…か、かっこいい、ままです

い、いい今になしでお願いします。仕返し…ですから
先輩にも、恥ずかしくなつてもらおうつて…思つたんですけど
失敗…でしたね。私の方が、照れちゃいました

うう…あの、立ちっぱなしの疲れますし、座りませんか？
はい、では…また先輩の隣に

【美由紀】

あれ…？ さつきよりも、距離、近く…い、いえ、何でも…ないです
また少し…雨、強くなつてきましたね

…こんな」と言つても、仕方ないんですけど…やつぱり、残念です
今日みたいな日に、たまたま、先輩の都合も良かつたなんて…滅多にないのに

…先輩も、おんなじ風に、思つているんですね

私、嬉しいです

…ん、先輩…

…え？ の、飲み物？ あ、はい。そ、それじやあ頂きます
…では、いつもの…じやなかつた。オレンジジ ュース、ありますか？

ふふ、じやあ、それでお願いします

はあ…良い雰囲気だつたのに…。先輩も、照れてるのかな？ そうだと、良いんだけど…

【美由紀】

あ、ありがとうございます。 いただきます

ん…んく…、はあ…このオレンジジ ュース、甘酸っぱくて、懐かしい味がします

駅のホームで、ベンチに並んで座つて…。これを飲みながら、電車を待つていましたよね
先輩が卒業して、一人で登下校するようになつてからは、あんまり飲まなくなつたので…

ほんと、懐かしいです…

まるで、あの頃に、戻つたみたいで…いつも隣には、先輩がいて…ん…んう…はあ…

…先輩が先に卒業しちやつて、最近、毎日が寂しいんです。先輩と出会う前に戻つただけ

なのに…

…私つ、先輩とまた…

…す、すごい音ですね。お腹…減つてているんですか？

朝から、何も？ ど、どうして…

お祭りの屋台で…つて、張り切りすぎですよ

それまで、何か少しでも口に入れておかないと、身体に悪…

きやつ…？ 先輩！ どうしました？ だ、大丈夫…じゃ、ないですよね

どうしよう…。何か、悪い病気だつたり…？

ええと、救急車…つ、119で…

え？ 空腹と、お仕事の疲れで…そ、そなんですか

けど…どうしてそんなに…

もしかして、今日…休むため…？

まさか先輩、今日のために、無理したんじやないですか？

だとしたら、私…。ごめんなさい

もつと早くお誘いのメールを出していれば…。

いえ、そもそもお祭りに誘うなんてこと、しなければ…

あ…そう、でしたよね。先輩も、私と同じ気持ちで…

あの、先輩。とりあえず、ジユースを飲んで、少し横になりましょ

あ…！ でもそれは、私…の…

うう、な、何でもない、です

それ…私の飲みかけ…なのに。はう…

い、いえいえ、別に嫌とかでは全然なくて、恥かしくて…

む、むしろ…うう

せ、先輩…。あの、そろそろ横になつた方が…

ああ…でも、床に寝たら、頭が痛くなつちやいますよね

私のことは良いので、どうぞ、お布団の方に…

…先輩？ 私ともっと、話したいって…

確かに…久しぶりに会いましたし、私も、もつと先輩と…や、やつぱりダメですよ

体調優先、です。ちゃんとお布団で寝た方が…

ふえつ、私の膝枕なんて…い、いえつ、恥ずかしいんですけど…嫌じや、ないですよ

先輩さえ、よろしければ…。そのう、ふ、不束者ですが…って、違うのかな

落ち着けるかは分かりませんけど…お膝の上に、お耳をくつ付けちゃつてください

そう…です。お身体をころんって倒して、右耳を、私の太ももに…んう

【 美由紀 】

…どう、でしようか。その…寝心地、とか…

柔らかくて、温かいんですね。…私、先輩の、枕になれちゃいました。えへへ
…このまま少し、お休みしましょう

…先輩、少し目を閉じてください。今の先輩はお疲れ気味なんですから、
しつかり休まないと

そう…静かに目を瞑つて…真っ暗に、なりましたか？

…でも、私の温もりと、この小さな声は…聞こえていますよね
大丈夫ですよ…今日は私、先輩の側にいますから

そんな…迷惑だなんて、思つてません

今日はちょっと、ふらついただけで済みましたけど。
もしかしたら、本当に病気になつちやうかもしれないんですよ
先輩、辛い時は、はつきりそう言つてくださいね
そうしたら私、お世話しに来ますから

それぐらいしか、出来ること、ないので…

…ありがとう、つて…。いえ、このぐらい…お互いままで
ほら、昔、私が先輩に助けてもらつた時のこと、憶えていますか？

…私と先輩が、初めて出会つた日のこと

部活動が終わつて家に帰ろうとした時、私つたら、足をくじいて、歩けなくなつちやつて
…しかも、そんな日に限つて、今日みたいに雨が降つてきたんです
どうしよう、どうしようつて、泣きそうになつてたら…大丈夫？…つて、
雨だけじゃなくて、優しい声が降つてきて。先輩が、手を伸ばしてくれました
差していた傘を仕舞つて、自分も濡れちやうのに、立てない私を
おんぶしてくれましたよね

あの日からずっと、考えていたことがあるんです

いつか絶対、お返しをしようつて。先輩が困つてゐる時には、今度は私が手を伸ばそつて
…だから。私に、あの日のお返しをさせてください
お疲れ気味の先輩のために、一生懸命、お世話…したいんです

(■ 3うちのお料理…美味しいですか?)

【 美由紀 】

どうですか、先輩

横になつて…体調、少し良くなりましたか?

だったら、軽めの「はん」作りますよ

ちよつとでも、何かお腹に入れておかないと、また倒れちゃうと思ひますし
食材は…冷蔵庫のものを使うことになりますけど…大丈夫、ですか?

ああ、あんまり中に入つていなくても、「はん」と卵があれば大丈夫です

凝つたお料理はできませんけど…おにぎりと、卵焼きが作れますよ

本当に、手軽なものになりますけど…きっと、お腹は喜んでくれると思ひます

あ…先輩も、喜んでくれるんですか? ふふ、でしたら、嬉しいです

すぐ作つてきますので、先輩はここに…え、作つてるとこ、見たいんですか?
…分かりました。確かに、お料理してるとこを見るの、何だか楽しいですよね

作つていてる途中で、味を想像したり…

その気持ち、私も分かります

先輩が良いのなら、一緒に台所へ行きましょうか

…先輩? このまま膝枕していたら、「はん」作れませんよ?

そんなに、私の膝枕を気に入つていただけたのなら…食後に、また、しますよ

ふふ、はい。じゃあ、立ち上がりましょうね

【 美由紀 】

さつみみたいに、ふらついたりは、していませんね
それでは、さつそく台所の方、お借りします
ええと、「はん」で合つてますよね

冷蔵庫の中身は…うん、卵もありますし、お米は…ラップに掛かっているのがありますね
なるほど…昨日の余りですか

一人暮らしだと、つい多く炊いて、余らしてしまつたり…あ、団星ですか? ふふ
これをレンジに入れて…

温めている間に、準備、しますね

どんな料理を作るにしても、まずは清潔第一です

隅々まで、しっかりと手を洗って…ん、しょ…
ごじごし、ごじごし…

特に、おにぎりは素手で握るので、念入りに…
指の間も、「じじーし…」じじーし…と

しっかりと洗ったところで、レンジを止めて…

…温かくなつたごはんを握つていくんですけど、その前に…
指の先に塩をつけて、手のひら全体に擦り込んでいきますね
こうすることで、おにぎり全体に、ちょうど良い塩味が広がるんですよ
それに、殺菌効果があるので、一石二鳥…ですかね

よし…それではお米を、ん…

手のひらに載せてから、具材の鮭フレークを混ぜて…

にぎにぎ、にぎにぎ…にぎにぎ

おにぎりつて、手軽に作れて美味しいので、良いですよね
私なんか、ほとんど毎日、学校に持つて行つてるんですよ

…先輩は、最近おにぎり、食べてますか？

学生時代は、菓子パンの方が、多かつたですよね

コンビニのおにぎり…ですか

安くて、お手軽ですよね。あのパリパリした海苔が、けつこう好みだつたり
…でも、手作りの方が、絶対に美味しいなると思ひますよ
だつて、心を…込めていますから

…どんな心か、気になりますか？

もちろん、美味しいなつてほしいつていう気持ちと…あとは…
秘密、です。ふふ

でも、いつかきっと、分かると思ひますよ…

…ん…しょ、んう…

外側はしっかりと握つて、中は硬くならないよう…柔らかく…と

美味しくなあれ、美味しくなあれ…ふふ

何だか、恥ずかしいですね

そのう…隠し味…ですけど。私の気持ち、伝わつてくれたら、良いな…なんて

…あとは、握る面を変えて、形を整えるように、手の中で転がせば…

はい、これで完成です

あとは食べやすいように、海苔を巻いて…

あ、先輩のお腹、泣き虫さんですね

もうちょっとだけ、我慢ですよ。最後に、卵焼きを作ります
やつぱり、オカズがないと寂しいので…。

お味は、お米と合うように塩と胡椒を使いますね
まずはフライパンを温めて…卵をお皿に…

もう 一個…

ひやっ、ごめんなさい。失敗…しゃいました
うう…良いところを見せようと思ったのに、ダメダメ…ですね
…卵、無駄にしちゃって…

先輩…そう言つてもらえると、助かります

…へんに力を入れないで、いつも通りの自分で、良いんですね
…すう、はあ…よし、もう 一回…

あ、今度は上手く割れました

殻は…入ってないですね
これを搔き交ぜて…

そろそろ…あつたまつたかな

ええと…うん、ちようど良い感じですね
では、油を引いてから卵を…

この音が良いんですね

あとは…塩胡椒と、ハムを散らして…

ん、しょ…手前に引つくり返してから…残りの卵を…
ふう…あともう少しで、完成ですよ

さつきの手順を繰り返して、卵を巻くように折り返していけば、出来上がりです
あ…卵に、空気が入っちゃってますね

ちゃんと箸で潰して…ん、しょ…奥から、手前に…と
ふふ、卵がだんだん厚くなっていくのって、見ているとワクワクしませんか？

最初は薄い卵が、箸で巻いていく毎に、どんどん厚さを増して…

きっと今、すこしくふわふわなんだらうなあつて、思つたり

…お料理って、面白いですよね

食材が、色んな形に変わつちやうんですよ。

とつても不思議で…でも、お料理の魅力は、やつぱり…

あ、もう完成ですね

卵が固まつちやう前に、火を止めて…

食べやすいように切り分けて いけば…
お待たせしました、完成です

さつそく、リビングの方に行きましょう

【 美由紀 】

向かい合わせに座つて…はい、いただきます
食べるのは、先輩の方ですけどね
ふふ、どうぞ。…別に、どつちから食べても良いんですよ？

…じやあ、おにぎりから、どうぞ
ぱくつと、食べちやつてください

どう…ですか？

良かつたあ。温かくて、優しい味…伝わつたみたいですね
コンビニに負けちやつたら、どうしようつて思つていました
…先輩、卵焼きもどうぞ。程良い塩加減で、おにぎりに合うと思ひますよ

どう、でしよう。お口に合いましたか？

卵がふわふわで、美味しいんですね。お口に合つたようで、嬉しいです
卵焼きつて、甘いのが普通かなつて思つていたので…
でも、塩胡椒で味付けした方が、ご飯に合つて美味しいんですよ
ふふ…あ、いえ、すいません
先輩の食べてるお顔、可愛いなつて…
もう、そんなに頬を膨らませて…

お料理は逃げないので、落ち着いて、ゆっくり食べましょう

…私、ですか？ じやあ、一口だけ…

と、思つたんですけど。そのう…先輩、あ、あーん…
か、固まらないでくださいよ。だから、あーん、です

はい、お口を開けて…ん

ふふ、こういうの、やつてみたかったんです

…あー、いえ、本当に私は、良いんです

先輩が、美味しそうに食べているだけで、お腹いっぱいなので

…良く、分かりませんか？

その、さつき話した、お料理の魅力…なんんですけど
それは、自分の作ったご飯を、美味しいって食べててくれる人がいることだと思います
それだけで、私は満足なんです

…なんて、そんな話をしているうちに、全部食べ終わっちゃいましたね

先輩も…満足、できましたか？

ふふ、お粗末様です

…あの、先輩…

また、いつか…。私のお料理…美味しいって、言つてくれますか？

約束…ですよ

今度は、もっともっと、美味しく作れるように、頑張りますね

■ 今は...うちにだけ、甘えてくださいね)

美由紀

先輩、次にしてほしいことって……あ、これ……耳かき棒、ですよね

小さい頃、良くお母さんに…お耳のお掃除、してもらいました
耳かきって、一人でするよりも、誰かこしてもらつ方が、気持ち良いくらいです

その…私でよければ、先輩のお耳、お掃除…しますよ

はい、もちろん体勢は膝枕…え、膝枕、ですか？

そ、そうでしたね。さつき、ご飯を食べた後にするつて、約束…してました
では、先輩
また、私のお膝に、右のお耳を、くつ付けてください

ん…先輩のお顔、近いですね…

なんて当たり前…ですよね。あはは…

カリカリカリカリカリカリ

カリカリ カリカリ

ん…浅いところも、けつこう…溜まっていますね

耳かきつて、一人でするの、大変ですし 気持ち、分かります

やつぱり、やつてもらつた方が…良いですね

今回、気持ち良ぐできたら、また…飲も、先輩のお耳、お掃除…しますよ

もちろん、膝枕付きで：ふふ

今度は、奥の方を…していきますね

ん
し
よ

奥から手前へ…かきかき、かきかき…

かきかき…かきかき

あ、今…耳垢が動きましたよ

んう…優しく、搔き出すように…かきかき、かきかき…

かきかき…かきかき

先輩…落ち着いて、きましたか？

今は…後輩に、甘えてくださいね

膝枕で、先輩を支えて…お耳の隅々まで、お掃除…しますよ

かきかき…かきかき、かきかき…かきかき

こうして…私は、先輩の側にいますからね

安心して…身も心も、私に預けてくれると…嬉しいです

奥から手前へ…かきかき…かきかき

ん、しょ…ん…はあ、…ん、んう…

はい、左のお耳は、これで綺麗になりましたよ

ただ…仕上げに

—ふうううう…

くす…これで本当に、お終いです

次は反対側なので…左耳をくつ付けて

私のお腹を見るように、ごろんって、体勢を変えましょうね

【美由紀】

はい、よくできました…ふふ

ごめんなさい、つい…からかってみたくなつて…

昔の距離感を、思い出してきたせい…ですかね

先輩の温もりで…私の方まで、リラックスしちゃいました

不思議…ですね

先輩と一緒にいると、本当に、自然と言葉が出て来るんです

私、口下手なのに…こんな気持ちになるの、先輩だけ…かも

あ、手が止まっていましたね。右耳も、いっぱいお世話をしますね

ん、んう…

カリカリ…カリカリ

カリカリ…カリカリ

ん、しょ…んう…はあ…

…雨、まだ、降っていますね

…実は私、こんな日じやなかつたら、雨って、けつこう好きなんですね
地面や、葉つぱが濡れた匂いと…静かな雨音が、読書にぴつたりで…
そういえば、先輩…図書室、良くなっていますんでしたか？

…ふふ、そうですよね

特に、雨の日にする読書っておすすめですよ

雨音が、余計な考え方とか…雑念、って言うんですかね

そういうのを搔き消して…本の世界に、連れて行ってくれるんです
あとは…今している耳かきも、相性良いんですよ

耳かきの匙で、カリカリ、カリカリ…と、優しくお掃除する音と

雨粒が地面に吸い込まれて、弾ける音…どちらも単調なリズムで繰り返されて…

眠気が、やつてくるんですよ

心も落ち着いてきて…いつの間にか、リラクス…しているんですよ

カリカリ…カリカリ、カリカリ…カリカリ…

今度は、奥の方も…お掃除しますね

ん、しょ…

かきかき…かきかき

…ん、はあ…ん、んう…

雨の音…耳に、馴染んできましたね
ぽつり、ぽつり…かきかき、かきかき…

…先輩、もし眠たかつたら、寝てしまつても、良いんですよ
我慢するのは、身体に悪いので。私に身を任せて、眠りの中へ…
深く、深く、沈んでいきましょう

ん、しょ…ん、はあ…

…ふうううう…

お目覚めですか？ 右のお耳も…綺麗に、なりましたよ

先輩…すつきりしたお顔をしていますね

だいぶ、疲れは取れましたか？

リラックスは…できたみたいですね

あとはお身体の問題なら…最後に、マッサージはいかがですか？
こう見えて私、陸上部じやないですか？

その関係で、マッサージができるんです

いつか、先輩にしてあげたいなって思ってて…どう、でしようか？

ほんとですか？ ありがとうございます

では、名残惜しいんですけど…お布団の方に、行きましょう

先輩の、お疲れ気味のお身体…私に、任せてくださいね

(■ 5 先輩のお役に立てて、嬉しいです ）

【 美由紀 】

先輩、お布団に座っていたいたところで、まずはどの辺りが疲れているのか
訊きたいんですけど…

なるほど…肩と、脚の方…ですか。

分かりました、では肩からマッサージをしていきますね

後ろから…失礼します

…両手で、もみもみ…もみもみ…

力加減は、このくらいで大丈夫ですか？

ちようど良いみたいですね、ではこのくらいの力で…

もみもみ、もみもみ…

ん、ふう…先輩って、肩幅があつて、がつしり…していますよね
こんなふうに、後ろ姿を、じつと見たことがなかつたので…少し、びっくりしています

先輩、優しいので…お身体の方も、線の細いイメージがあつて…

でも、こうして触れてみると、全然…違うんですね
しつかり筋肉があつて、男の人っていう感じが…あ、私ったら、勝手に一人で…
すみません

つい…意識、しぐちゃいました…うう

も、もちろんマッサージの方も、ちゃんとしていますよ

ん、しょ、んう…もみもみ、もみもみ…

…ん、けつこう…凝っていますね

先輩のお仕事つて…デスクワーク、でしようか？

あ、立ち仕事…だつたんですね

ただ、立ちっぱなしというのも、お身体に負担が掛かるんですよ

無意識のうちに、筋肉を使っているので…ほら、こんなに凝っています
肩は自分で揉むこともできますけど、届かないところもありますし、
手が疲れちゃいますよね

だから、誰かにマッサージしてもらつた方が、効果的なんですよ
ん、しょ…もみもみ、もみもみ…

硬くなつた筋肉をほぐすと、溜まつていた疲れが、じんわり抜けていくような感じ、
しますか

実は、筋肉をほぐしながら、肩のツボも押しているんですよ

ちょうど、肩の真ん中位にある、肩井（けんせい）というツボを、指の腹で、ぐりぐり…ぐりぐり…と

どうですか？ 肩にはたくさんツボがあるんですけど、特にここは、肩こりだけでなく、首の疲れにも効くんです

もうちょっと、刺激していきますね

ん…ぐりぐり、ぐりぐり…

ん、はあ…ん、しょ…ふう…

だんだん、肩から首にかけて、ぽかぽかしてきますよ

強張った筋肉が緩んで、身体の奥から、じんわり、温かくなっていくようなイメージです

ん、しょ…もみもみ、もみもみ…

どう…でしようか。肩のところ、温かく、なってきましたか？

ふふ、マッサージの効果、あつたみたいですね

筋肉がほぐれて…特に、肩井の下には、太い血管が走っているので、血の巡りが良くなつたんだと思います

…ん、しょ…ん、しょ…

ふう…あとは、仕上げに肩を軽く叩いていきますね

とんとん、とんとん…

ふふ…何だか、楽しくなつてきますね

とんとん、とんとん…

ふう…あんまりやりすぎると、筋肉が硬くなつてしまふので、

肩叩きはこのくらいにしておいて…

次は、一番疲れが溜まつて、脚のマッサージをしていきますね
先輩、お布団の上に、うつ伏せになつてください

【 美由紀 】

はい、ありがとうございます

最初は太ももの方から…ん、しょ…んう…

ほんとだ…脚の筋肉、硬くなつていますね…

んう…しょ、んう…

やつぱり、女の子の脚とは違つて、逞しいです…

これは、マッサージのし甲斐が、ありますね…ん、しょ…んう…

ふう…先輩、頑張りすぎるのは、あんまり良くないですよ

時には休んで、自分のお身体を、大事にしてあげてください

…それでも、疲れた時は…私が、マッサージしますので

私のこと……もつと頼つて、くださいね、えへへ

次は、膝の裏から、ふくらはぎに掛けてをマッサージするんですけど、筋肉を緩めるために、少し膝を曲げた状態で、揉んでいきますね

もみもみ… もみもみ…

少し圧を掛け、脳の筋肉をゆっくり押し、
ん、しょ：これを、繰り返していきますね

ん…しょ、んう…もみもみ、もみもみ

脚の疲れ、少しづつ和らいでいきますか？

脚も方も、肩と同じように、じんわり温かさが広がつていきますよ

先輩のる身體が、温かくなつて、あるんです

ん
は
ん
し
ん
し
よ

ふう、これで、マッサージはお終いです

卷之三

美由紀

身体へ付いていましたか？

うう…今度は、何ですか…？ 浴衣？

マツザージで夢中こなつていたせいで、ハ

すぐ直しますね…

あ、あの…先輩？ できれば、向こうを向いてくださると…

ありがとうございます

んう：

ええと、あの、その、お、お身体の方は、疲れ抜けましたか？

脚のところとか…少しむくんでいたんですけど…

そうですか、すつきりしたんですね。良かつたあふふ
ん、ふわあ安心したせいか、少しあくびが…
つて、先輩も、ですか。そのまま、少し横になつては、どうでしよう
ほら、また…雨の音が聞こえてきましたよ
きつと…気持ち良く、眠れると思ひます
目を閉じると…だんだん、眠気が…

(■6 先輩 眠れませんか)

【 美由紀 】

…先輩？…どこに、行くんですか…？

そんな…ソファーで寝たら、また、疲れが溜まっちゃいますよ
…ここで…お布団で、寝てください

私のことは、気にしなくて良いので…

もう…先輩は、優しすぎますよ

私のことばかり、気遣つてくれて…あの時だって、そうです
雨の中、私のこと、おんぶしてくれて…その後、風邪、引いちやつたんですよね
…ほんと、先輩、全然変わつませんよ…

私の中にある、思い出のまま…です…

先輩…どうしても、ソファーで寝るつもりですか

そうですか…じやあ、私と一緒に…お布団で、横になりませんか？

…だ、だって…仕方ないじや、ないですか…

先輩は、引く気ないですし…私だって、譲れないの…
一緒に寝ちゃえば、解決…しますよね

その…嫌じや、ないですよ。そんなの…当たり前じやないですか
だから…先輩、お布団…入りましょ…
ん…う…

【 美由紀 】

先…輩？…眠れませんか？

ですよね…先輩でも、緊張…しちやいますよね

私も…同じですよ

いつもみたいに、胸が、ドキドキして…でも、身体は…震えてないん…です
先輩と…いっぱいお話して、マッサージ…ですけど…触れ合つたりもして…
会えなかつた時間を埋めるように、先輩の側で…一番近くで、過ごせて…
お祭りよりも、先輩とのこの時間は、掛け替えのない、大切なの…だつて気づけたん…です
だから、このドキドキは…不安とかではなくて…そうじやなくて…

……まだ、言葉は見つかりませんけど……

今、とつても安心してゐるんです。緊張してゐるのに、安心だなんて……不思議、ですよね。

おかしいって、思ひますよね

でも、全部……本当なんです

……先輩のドキドキは、私と……同じもの、でしようか
そうだったら良いなって、思つちやいます……

……先輩？ 眠れないのなら、目を閉じて……ゆっくり、深呼吸してください
先輩が寝付けるように……優しく、頭を撫でますね

あとは……羊を数えるのも、定番ですけど……効果、あるかもしません

ん……先輩

よしよし……よしよし

だんだん……眠くなつていきますよ

意識は、鈴虫の鳴き声を子守歌に……雨音の中に紛れて……
一緒に……なつて……

私の声も、融け込んでいきます……

羊が、一匹……

羊が、二匹

羊が、三匹

羊が、四匹

羊が、五匹

羊が、六匹

羊が、七匹

羊が、八匹

羊が、九匹

羊が、十匹……

ん……すう……すう……すう……んう……すう……すう……

……い。せ……ぱい

眠つちやい……ましたか……？ くすつ……寝顔、可愛い……

あの……ですね

こんな時にしか、話せないんですけど……

先輩が寝ているのに、話しても…意味なんて、ないのかもしれませんけど…
それでも、話しておきたいことが、言葉にしなくちゃいけないことが、あるんです…

実は、ですね…。先輩と、初めて出会った時のお話…

初めて会った、というのならあの時ですけど…

私は、もうちょっと前から、先輩のことを知っていたんですよ

…高校に入つて、でも、あんまり友達が出来なくて…。

私はよく、図書室で本を借りていたんです

そんな時、借りたいって思っていた本が、先に貸し出されていて…。

そんなことは、ありがちだと、思いますけど。それが、何度も続いたことがあつたんですよ
運が悪いなあって思つて…ふと、借りている人の名前を見たら…全部、同じ人で

それから私、ずっと…その人のことが、気になつていたんですよ

私と、同じ本を好きになる人がいるんだなあって、どんな人なのかなあつて…

ずっと、ずっと…その人のことを、考えていたんですよ

その人が借りた本を、後になつて、私も借りてみたりして…

そしたら、とっても面白い本で…

お話…してみたいなあって、思つこともあります

けど…その人は、男の子で…年上…だったので…声なんて、全然掛けれなくて…

その人と私は、学校の図書室にある本でしか、繋がつて、なかつたんですよ

そう思つてているのは、私だけ、なんんですけどね…

きっと、それ違うこともなく…卒業するんだなって

その人が借りた、本のページを手繰りながら…そう思つていました

けど…帰り道で、私が足をくじいて…歩けなくなつて

そんな時、でした。初めて、その人と…先輩と、出会つたのは

…やつと…私の中にある、本のページが捲れるような…そんな気が、しました

先輩…私と先輩は、今…何ページ目に、いるんでしょうか

まだ、全然進んでいないのかな…それとも…

なんて、こんなお話…面と向かつては、できないので…

…ごめんなさい、先輩。こんなこと言つたって…全部、独り言なのに
消えて、なくなつちゃうのに…

私…やつぱり、先輩が起きたら…ちゃんと、告白…しようと思ひます

自分の、気持ち…先輩のことが…好き…っていう、気持ち

え？ あれ？

起き……てるって……あ、えつ

い、いつ、から……？

さ、最初、から……あ、あの……それじやあ、今の話も、全部……つ
う、あ、ううう……

せ、先輩……。こつち、向いてくれますか……？

【美由紀】

……近い、ですね

この距離なら……私の言葉、絶対……届きますよね

大好きです、先輩

たぶん……ずっと前から、出会う前から、好きで……
今は、先輩のことが大好きです

……先輩も、ですか……？

本当に……私の、こと……

……うう、ぐすっ……

ご、ごめんなさい。私、泣くつもりじゃ……でも、う、嬉しくて、う、うう……

先輩……せんぱあい……つ

好き、私も、大好きです……つ

うう……うう……

あ……この音って、花火……？

雨、いつの間にか、止んでいたんですね……ぐすっ

……先輩、ベランダに、行きませんか？ もしかしたら、見えるかも……しれません

【美由紀】

少し……肌寒いですね

花火、見えると良いんですけど……あ

わあ……綺麗、です……

大きな花びらが、夜空に咲いているようすで……

先輩

んちゅつ

【美由紀】

先輩のほつぺ…柔らかいですね

ふふ、花火に見惚れているから、ですよ

花火の方…見なくて良いんですか？

なら、今度は…

んちゅうはあ

先輩の唇に、ファーストキス、しちやいました

ふふ…もう…一回…ちゅつ…もう、一回…ん、ちゅつ、ちゅう…ふふ…

キス…先輩からも、ですか？…じやあ…この続きは、お部屋に戻つてから、しましよう

…夜風が冷たいので…その…

私の身体…温めてくれると、嬉しいです…

(■ ハピロード)

【 美由紀 】

お祭り…終わっちゃいましたね
結局買ったのは、綿菓子一つだけ…でも、私…とっても幸せなんです
…えへへ、本当、ですよ

夜の縁日に、先輩と手を繋いで歩けて…付き合ったその日に、デート…出来ちゃいました
周りの人も…ほら、いつの間にか…少なくなつて
夏祭りを一人占め…いえ、先輩と、二人占め…しているみたいです

確かに…お祭りの、賑やかな空気は残っていませんけど、…こういう雰囲気…
私たちに、合っていると思いませんか？

雨上がりの匂いに…花火が咲いた後の、静かな夜空…
私…とっても、好きです

…それに、お祭りなら、また行けますよ

今度は、最初から手を繋ぎながら…色んな屋台を回るんです
だから今日は、この綿菓子だけで、縁日のデート…楽しみましょうね？
はい、先輩…あーん

甘い味…しますか？

当たり前…？ さあ、それは先輩にしか、分かりませんよ
まだ私、食べていませんから…確かめさせて、くださいね…
ん…ちゅっ

…ほんとだ。甘い味、しますね

ふふ、先輩。お顔、真っ赤ですよ

…はい、あーん…

綿菓子、美味しいですよね

優しい甘さが、お口の中に…広がつて…
私とのキス…思い出しちゃいますか？

ふふ、照れてる先輩、可愛いです

…これから、もつと先輩が恥ずかしがつたり、微笑んだり…
ちよつとしたこと、ですけど…色んな、忘れられない思い出、作りましょうね
私と先輩の、二人で…